

2025 年花だより—8

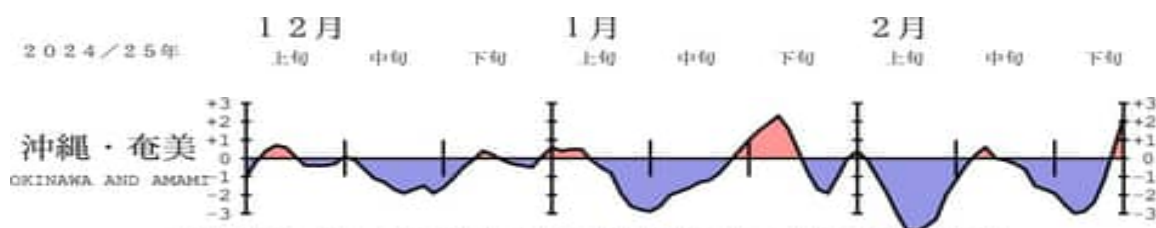
2025. 5. 14

今年の「サクラ」前線も既に北海道に到達、満開も報じられていますので各地域の状況を総括しておきます。

①奄美・沖縄地域

ご承知のようにこの地域の気象庁の「生物季節観測」の”サクラ”の観測対象樹種としては「ヒカンザクラ」が定められているが、今年は奄美大島（1月21日開花以下同じ）、沖縄本島（1月5日）、宮古島（1月6日）、石垣島（1月22日）の4地域で開花が報じられた。しかし、満開は宮古島（2月4日）のみで他の3地点では記録されなかった。

この地域の開花期前後の12~2月の気温は下図の通りであり可成り低目に推移したことが分かる。

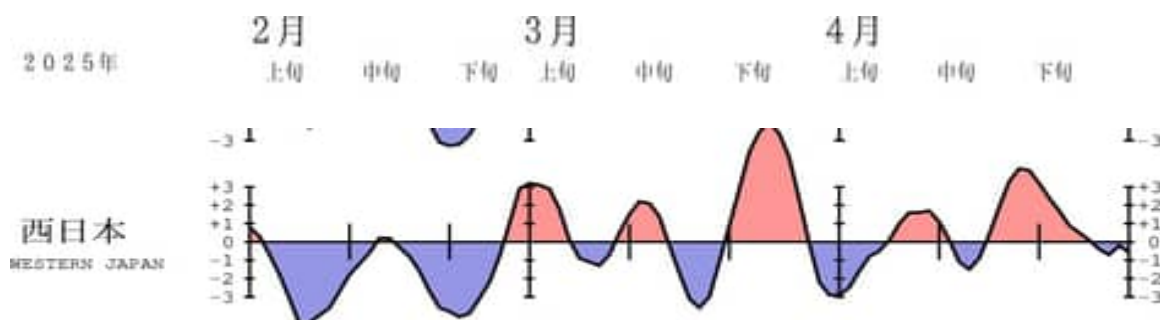


平年を下回った気温とは言え、例えば沖縄(那覇)の月平均気温は12月18.6℃、平年より0.4℃低い程度、1月も16.8℃、平年比0.5℃低、2月16.0℃、平年比1.5℃低であり開花に影響するような気温であったとは思えないが・・・気象台からのコメントは出されていない。

②西日本地区（近畿以西）

この地域には、九州（気象区分上は九州7県と山口県が含まれ、奄美大島地区を除く）、四国、中国近畿地区が含まれます。

この地域の開花に关系する2月以降4月までの今年の気温の傾向は以下の通りでした。



この地域の今年の冬季の気温は12月、1月は寒暖の繰り返しはあったものの、月平均気温で見れば平年並みか若干高めに推移しました。2月は上の2~4月の気温経緯から、例年に比べ気温の低い日が続きました。3月上旬以降は寒暖を繰り返す気温の状態となりましたが、特に3月下旬の気温は初夏を思わせるような暖かな日が続きました。

気象会社の出す今年の開花予想も、この地域では2月の気温が低く、3月は平年並みと読みサクラの開花も平年並みかやや遅れるとの予報が出されていました。この予報は、3月下旬の異常な気温上昇がなければ当たっていたでしょう。サクラの開花期の日平均気温に関しては、15℃になれば2日分、20℃になれば3日分花芽が成長すると言われており、予想より早めの開花となったように思われます。以下に

この地域の開花・満開日を纏めておきます。

②—1. 九州地区の開花・満開日（平年比、昨年比・赤字は早い、黒字は遅い）

県・場所	開花日			満開日			花期	
	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年
鹿児島	3月24日	2	5	4月7日	2	5	15日	11日
宮崎	3月24日	1	1	4月2日	0	1	10日	10日
大分	3月25日	1	5	4月4日	1	0	10日	11日
熊本	3月23日	1	3	3月28日	4	5	6日	10日
佐賀	3月25日	1	4	4月2日	0	0	9日	10日
長崎	3月24日	1	2	3月31日	2	2	8日	11日
福岡	3月24日	3	2	3月28日	3	5	5日	11日
山口・下関	3月26日	0	3	4月5日	1	5	11日	10日

＊開花はほぼ平年並み3月23日～26日の間となりました。この地域では、休眠打破の関係で鹿児島など開花が遅れる年が多くなっていましたが、今年は平年より早い開花となりました。

＊各地共、暖冬であった昨年より早い開花となりました。

②—2. 四国地区の開花・満開日

県・場所	開花日			満開日			花期	
	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年
高知	3月23日	1	0	3月28日	2	2	6	9
愛媛・松山	3月25日	1	2	3月30日	4	6	6	11
香川・高松	3月26日	1	3	4月3日	1	2	9	9
徳島	3月26日	2	6	4月6日	2	0	12	8

＊四国地区の本年度のソメイヨシノの開花日はほぼ平年並みであった。今年、本州で最も開花早かったのは高知、熊本であった。高知、松山では開花期（開花～満開日）の気温が高かったこともあって例年より短くなった。一方、徳島は開花日以降3月末から4月下旬の気温低下で開花期間が長くなったと考えられる。

②—3. 中国地区

県・場所	開花日			満開日			花期	
	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年
広島	3月26日	1	1	4月2日	1	3	8	10
岡山	3月28日	0	2	4月5日	1	1	9	9
島根・松江	3月27日	2	1	4月2日	3	1	7	8
鳥取	3月27日	2	2	4月4日	2	1	9	8

＊この地域では、数年前までは広島の開花日が特異的に早かったが、去年、今年はほぼ平年並みの開花となった。松江、鳥取など日本海側の開花日・満開日共2、3日早くなっている。総体的には九州、四

国地域に比べ開花は3，4日遅くなり南から北への以前の「サクラ前線」の傾向が表れている。

②—4，近畿地区

府県 場所	開花日			満開日			花期	
	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年
大阪	3月27日	0	3	4月4日	0	1	9	9
京都	3月27日	1	2	4月5日	1	0	10	10
兵庫・神戸	3月27日	0	5	4月6日	1	1	11	9
奈良	3月28日	0	3	4月4日	0	4	8	8
和歌山	3月26日	2	4	3月30日	-4	4	5	11
滋賀・彦根	4月4日	3	2	4月9日	1	0	6	9

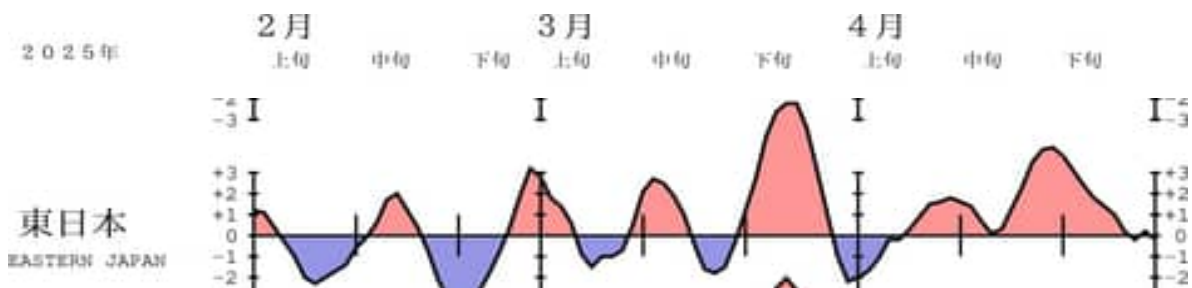
*近畿地区のサクラの開花・満開日の状況については第7報に記載のとおり・3月気温の長期予報では暖かくなるとのことでしたので、気象予報会社等は開花を平年より早めとしていましたが・・実際は3月初めから寒暖を繰り返す状況となり、直前には平年並みか遅れるとの予報でした。結果は上表の通りで和歌山・彦根を除いてほぼ平年なみの開花・満開日となりました。

③．東日本の開花・満開日の状況

気象庁の東日本地域の区分には、関東甲信地方、北陸地方、東海地方が含まれる。

この地域の開花期である2月～4月の気温の経緯（平年との差異）は下記の通りであった。

この地域では12月は平年より若干低温、1月は若干高めの気温の推移であった。図の通り2月から3月にかけては寒暖が波状、ただ3月の下旬は異常な高温となり、3月末から4月始めまで若干低温期があったが4月は高めの気温の日が続いた。



③—1．東海地区

県・場所	開花日			満開日			花期	
	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年
岐阜	3月25日	0	2	3月31日	2	4	7	9
名古屋	3月26日	2	2	4月4日	2	3	10	10
三重・津	3月28日	1	2	4月2日	1	0	7	6
静岡	3月26日	2	4	4月3日	1	5	9	7

*開花は平年よりは若干遅れたが、昨年に比べると早い開花であった。近畿地域に比べると総体的には

早い開花が記録されている。何れの観測地も太平洋側に位置する為と思われる。この地域では、例年岐阜の開花・満開日が早いのと三重・津の花期が短いのが特徴ですが気象状況以外に恐らく観察標準木の特性があるのではと思われます。

③— 2. 関東地区

この地域の開花状況は下記のように報告されています。

都県・場所	開花日			満開日			花期	
	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年
横浜	3月25日	0	7	4月4日	3	3	11	8
東京	3月24日	0	5	3月28日	1	5	5	8
千葉・銚子	3月27日	3	5	4月7日	1	0	12	7
埼玉・熊谷	3月27日	0	4	4月7日	4	1	12	7
群馬・前橋	3月28日	1	3	4月7日	2	2	11	10
栃木・宇都宮	3月28日	2	3	4月9日	3	2	13	11
茨木・水戸	3月27日	3	4	4月8日	2	0	13	8
山梨・甲府	3月26日	1	3	4月4日	2	1	10	9

＊この地域の開花は、3月24日～28日に集中しており、恐らく3月下旬の異常高温に開花が早まった結果であろうと思われる。開花は平年並みかやや早いであるが、昨年度に比べると可成りいる。早くなって来ている。一方、開花後の冷え込みの影響か東京を除いては開花期（開花～満開日間）が長くなったのが今年の開花の特徴と言えるのではないのでしょうか。

＊毎年、開花がニュースとして流される東京の開花は、3月24日で高知、熊本に首位の座は譲りましたが1日遅れで、第3位、毎年のことながら早い開花を記録しました。

③— 3 北陸・信越

この地域の開花状況は以下の通りに記録されました。

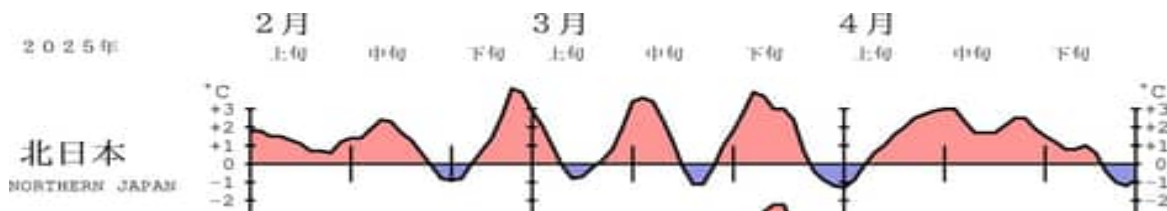
県・場所	開花日			満開日			花期	
	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年
福井	4月4日	3	3	4月9日	2	3	6	7
金沢	3月29日	5	3	4月6日	2	2	9	8
富山	4月2日	1	0	4月6日	2	4	5	6
新潟	4月6日	2	0	4月9日	4	2	4	6
長野	4月8日	3	0	4月13日	3	0	6	6

＊福井の平年の開花日は4月1日、金沢、富山は4月3日ですので今年は逆転。多分、この冬の積雪量が影響したものと思われます。

・福井を除いては平年よりは早い開花・満開日となりました。また満開日も昨年並みないし早めを記録しました。

④北日本地区

この地域の開花期 2 月～3 月の気温の経過は以下の通りであったと記録されています。



＊この地域の 12 月、1 月の気温は 12 月は平年より 1℃余り低く、逆に 1 月は平年よりは 2℃ほど高い気温でした。グラフのように 2 月以降 4 月までならしてみると、平年よりは可成り高い気温が続いたと言えるのではないのでしょうか。

この結果、この地域のソメイヨシノの開花日・満開日は下記のように記録されました。

場所	開花日			満開日			花期	
	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年比	昨年比	2025年	平年
仙台	4月4日	4	2	4月10日	3	1	8	7
福島	4月4日	3	1	4月8日	3	1	5	5
山形	4月9日	4	2	4月14日	4	4	4	6
岩手盛岡	4月16日	2	4	4月19日	5	5	3	7
秋田	4月15日	2	5	4月18日	4	4	5	6
青森	4月16日	5	2	4月18日	4	4	5	7
函館	4月23日	5	5	4月27日	4	5	5	
札幌	4月23日	8	5	4月28日	9	3	6	

＊この地域では開花日・満開日とも平年より早かったが、昨年度よりは 1～5 日遅いという記録であった。開花期の気温が高めであったので、花期は平年より短くなった地域も多かった。

＊なお、北海道地区でソメイヨシノの育たない？地域：帯広、旭川、稚内、釧路、網走などでは観測対象のサクラには「エゾヤマザクラ」が選ばれているが、平年よりは 2～10 日早い開花・満開日記録されている。

(写真は北海道林業試験場の樹木図鑑より借用)

